

◆山スキーガイド◆

☆☆☆ 朝日岳 谷川周辺その1 ①③④⑤⑥⑦⑧

A decorative horizontal border consisting of a repeating pattern of black diamond shapes and black squares.

朝日岳からの山スキーコースはいくつかありますが、宝川源流ナルミズ沢はその最右翼ベストコースのひとつです。夏の宝川源流を知っている人はそこに雪が積もったら、誰でもがオソラク思うことでしょう。宝川源流域はまさに山スキーのためにこそ雪が積もるところなのです。滑降ルートは布引尾根、ナルミズ沢左俣、右俣、布引南尾根どれをとっても、快適爽快な滑降が楽しめます。長い林道歩きから解放されると、そこには天然露天の宝川温泉があります。何と山スキーの理想的なコースではありませんか。

入山は清水部落からが便利です。1日目に峠うえの稜線に泊っていれば、翌日はどこのコースへも行くことができます。晴天が約束された日だったら土樽から蓬峠を経て七ツ小屋山へ登り、清水峠に至るルートも面白いようです。この場合蓬沢は必ず冬道を登るようにして下さい。

アプローチ：土曜日の夜以外は列車が無いので、最終の新幹線を利用して越後湯沢まで行っておかないとマズイ。朝まで仮眠する。早朝タクシーで清水部落へ入るとよい。4月になりバスがある時は1番列車で六日町駅へ行くとバスを利用できるが、時間は必ず調べておくこと。

登り：ダムの上で左岸に渡る。左岸に雪上車の跡があるのでそれに従うと楽。堰堤付近では右岸からのナガレに注意すること。堰堤は2つまとめて右岸の台地から高巻く。1日目は稜線に出た所に雪洞を掘るとよい。時間はタップリある。翌日、稜線を朝日岳に登る。ただし、1日の天候が良い場合には1日目に朝日岳へ登り、ナルミズ沢を滑降して宝川の適当な所で1泊する方が良いかも知れない。

滑降：宝川へは朝日岳山頂からJ・P方向へ少し滑り、ナルミズ沢左俣を滑降する。上部は急なのでアイスバーンの時は滑落に注意すること。二俣からは本流を少し下ると左岸に岩峰があり小沢の出合になっている。その小沢を布引南尾根へ登る。南尾根を快調に滑り宝川沿いの林道に下る。後は温泉まで林道を下るだけだ。なんとも滑らない林道なのでシンドイ。

適期：3月中旬-4月中旬 1泊2日

コースタイム：清水7:40----桧倉沢10:35/55----稜線14:00/7:30----朝日岳9:25/10:00----宝川二俣10:55/11:30---岩峰11:35/55----南尾根12:50/13:20---観測所14:40/15:00---
宝川温泉16:00

83.3.14-15 1日目快晴、2日目ガス メンバー：小森宮秀昭他4名

標高差: ①朝日岳 1,945m 寶川岩峰 1,320m ②南尾根 1,620m 観測所 787m

①+② 約1450粒

